

投資環境の見通し（2024年4月）

国内株式

株価上昇要因

堅調な企業業績
海外投資家の買い継続

株価下落要因

世界的な景気減速
今後の企業業績の悪化

底堅い展開



1か月の予想レンジ 日経平均株価：37,000円～42,500円

国内株式市場は、近時の株価上昇から高値警戒感もありますが、日銀のマイナス金利政策を含む大規模緩和解除後も緩和的な金融政策が継続する見込みのなか、低PBR(株価純資産倍率)企業の経営改善の進展などから海外投資家の買いの継続も期待され、底堅い展開が予想されます。

国内債券

債券価格上昇要因 (金利低下要因)

世界経済の減速
日本経済の悪化

債券価格下落要因 (金利上昇要因)

日本のインフレ圧力の高まり
日本の景気回復

もみあい



1か月の予想レンジ 日本10年国債利回り：0.55%～1.00%

国内債券市場では、日銀はマイナス金利政策を含む大規模緩和を解除しましたが、日本経済のファンダメンタルズなどからみて、長期金利が急上昇するとは考えにくく、一定のレンジでのみもみあいが予想されます。

米ドル/円

米ドル上昇要因 (円安要因)

米景気好調維持
米インフレ圧力継続

米ドル下落要因 (円高要因)

米国のインフレ圧力低下
日本の長期金利の上昇

ややドル高



1か月の予想レンジ 米ドル/円：146円50銭～156円50銭

米国では、インフレ圧力は低下していますが、景気指標に強いものが多く、早期の利下げ観測が後退しつつあります。また日本は、マイナス金利政策を含む大規模緩和が解除されましたが、経済のファンダメンタルズなどからみて、長期金利の急上昇は考えにくく、ドル円相場はやや円安ドル高方向の動きが予想されます。

※ 上記矢印は相場の方向性を示しています。

出所：QUICKのデータをもとに中銀アセットマネジメント作成

【本資料のご利用にあたっての注意事項等】

■当資料は、投資環境に関する情報提供のみを目的として、中銀アセットマネジメント株式会社（以下、「当社」という。）が作成したものであり、特定の有価証券への投資を勧誘・推奨するものではありません。また、当社が設定・運用する各ファンドの投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。■当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。■当資料に掲載しているグラフ、データ等は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。■当資料に示す意見等は作成日現在のものであり、将来の市場環境の変動または運用成果を保証するものではなく、将来予告なしに変更する場合があります。■当社は当資料に含まれる情報から生じるいかなる責務（直接的、間接的を問わず）を負うものではありません。■当資料に記載されているベンチマークインデックスの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。

中銀アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 中国財務局（金商）第10号
加入協会 一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会